

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373300660
事業所名	アットホーム三谷

【重点項目への取組状況】

評価	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	重点項目①
○	商業地域の中にあるが、店舗関係者との交流はない。 民生委員として運営推進会議のメンバーである隣人とは、気軽に行き来する関係が続いている。 中学生の福祉体験の要請に応え、地域活動に貢献している。	重点項目②
○	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 行政・民生委員・家族・利用者を招いて奇数月に開催しているが、行政担当者の不参加月も見られる。 入居者の状況、行事計画・報告、質疑応答が主議題になっているが、議事録を見る限りでは低調である。	重点項目③
○	市町村との連携（外部評価項目：4） 行政の要請に積極的に応え、生活保護受給者を多数受入れている。 運営推進会議に市・長寿課の出席はないが、随時相談・質疑を持ち込んでおり、認知症ケアの講師依頼があれば応える気持ちは持っている。	重点項目④
○	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 運営推進会議に、一部の利用者・家族が出席している。 多くは訪問時や介護計画更新時に意見・希望を聴取するよう心掛けている。 利用者の要望で、部屋の移動(2F→3F)が行われた。	重点項目⑤
○	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
×	総合評価	評価

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確 認 事 項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	<p>① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。</p> <p>② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。</p>
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) <p>① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。</p> <p>② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。</p>
4. 市町村との連携	(例示) <p>① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。</p> <p>② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。</p>
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) <p>① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。</p> <p>② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。</p> <p>③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。</p>

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	